



## New Yorkの町並み

Vol.09

### セレブリティによるCBDブランドが今重要な理由

文 シェリー めぐみ

Text by Megumi Shelley



**グ** ウイネス・パルトロウといえ  
ば、日本では「恋に落ちたシエ  
イクスピア」、「エマ」、最近で  
は「アベンジャーズ」などでも知られる  
セレブ女優。しかしアメリカでは近年は  
むしろ、ビューティ&ウエルネスのライ  
フスタイル・クイーンとしての方が有名  
になって来ています。

彼女が2008年に立ち上げたウエブ  
のライフスタイル・マガジン「gop  
D (グループ)」は、自社ブランド製品の  
開発販売やファッションブランドとのコ  
ラボ、ポップアップショップ展開、ウエ  
ルネスサミットの開催などで熱烈なファン  
を集め、一大ライフスタイル・ブラン  
ドとしての地位を確立しました。

そのグループ・マガジン中で、CBD  
製品からショップまでを度々紹介、初心  
者のためのCBDガイドなど積極的にC  
BDをプロモート。グウイネスは今や  
ビューティ・ウエルネス業界でのCBD  
の第一人者となっています。

そのグループの元ディレクターが去年立  
ち上げたCBDショップが「フラー・  
マルシェ」、CBDのセフォラ（大手  
コスメチェーン）を指し、スキンケア  
アからボディケアまでの製品を揃えた  
ショップをロサンゼルスにビバリーヒル  
ズにオープン。グウイネスのテイストを

受け継ぐショップとして大きな反響を呼  
んでいます。

CBDを愛用するセレブはキム・カー  
ダシアンからジェニファー・アニストン  
まで少なくありませんが、グウイネスの  
ようにCBD製品のプロモートに本格的  
に関わるセレブが、CBDのイメージを  
飛躍的にアップさせていることは間違い  
ありません。

そういう意味で今最も熱い視線が注が  
れているのがマーサ・スチュワートです。  
マーサ・スチュワートはプロフェッ  
ショナル主婦、ライフスタイル・リーダー  
の草分けとして知らない人はいないセレ  
ブリティですが、ここ数年はヒップホッ  
プ・アーティストの大御所スヌープ・ドッ  
グとの異色コンビで料理番組に出演する  
など、新たな話題を振りまいていました。  
その彼女がカナダの最大手カンナビス  
栽培会社キャノピー・グロースとタッグ  
を組み、人間とペットのためのCBD新  
製品の開発に携わっているというニュー  
スが流れ、大きな話題になったのが去年  
の春のこと。

その後マーサはカナダで行われたカン  
ナビス関連のBioBイベント、「ワール  
ド・カナビス・コンGRESS」に登壇、ク  
オリティの高いCBDプロダクツの重要  
性を訴えつつ、今後の製品開発について

は「2029年までにアメリカの人口の  
半数は65歳を超える。新たなエージング  
ケアとしてCBDに注目している」と語り  
拍手喝采を浴びました。キャノピー・  
グロースはマーサ・スチュワートのCBD  
製品を2020年末までに発売したい  
と発表しています。

アメリカではヘンプ由来のCBD製品  
は合法であるにもかかわらず、食品医薬  
品局の基準値設定の遅れが成長の足かせ  
になっていると批判されて来ました。そ  
んな中で信頼でき  
るセレブによるブ  
ランド立ち上げ  
は、業界全体そし  
てCBDを愛用す  
る人々にとっても  
良いニュースとし  
て受け止められて  
います。

#### Profile

ジャーナリスト・ミレニアル世代評論家。1991年からニューヨーク在住。  
ラジオ・テレビディレクターとして多くの音楽・情報番組を制作した後、長いアメリカ  
生活で培った人脈や知識、知見を生かし、健康医療、環境、移民、人種、音楽  
などをテーマに、トレンドや社会現象の背景とその先を知るための一歩踏み込んだ  
情報をラジオ・ネット・紙媒体などを通じて発信。  
ニューヨークのミレニアル世代の若者とも交流を深め、ミレニアル世代評論家として  
も様々な媒体に情報を提供している。早稲田大学政経学部経済学科卒業  
オフィシャルブログ <https://megumedia.com/>